

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画に係る面談

2. 日時：令和3年7月2日(金)13時30分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條主任技術研究調査官、有吉上席安全審査官

小舞管理官補佐、上野管理官補佐、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 本部長 他6名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、もんじゅの廃止措置第2段階以降の廃止措置計画策定の進め方に係る検討状況について説明があった。

○原子力規制庁から以下のとおりコメントした。

- ・先週の面談（令和3年6月25日に実施）に引き続き、ロードマップの作成に係る検討が進んでいる状況は理解した。
- ・一方で、現在作成中のロードマップは、廃止措置工程全体の検討の進捗に応じて適宜見直す必要が生じると考えられることから、例えば、予め見直す時期を定めることも検討する必要があると考える。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：廃止措置計画全体像とロードマップの作成によるプロジェクト管理の改善